

授業科目名 <英訳>	中国哲学史(特殊講義) History of Chinese Philosophy (Special Lectures)				担当者所属・ 職名・氏名	人文科学研究所 准教授 永田 知之					
配当 学年	3回生以上	単位数	2	開講年度・ 開講期	2018・ 前期	曜時限	火1	授業 形態	特殊講義	使用 言語	日本語
題目	漢籍目録法										
【授業の概要・目的】											
漢籍目録の作成要領を理解することを通じて、中国学の基本構造を把握する。											
【到達目標】											
各種の漢籍目録（データベースを含む）の構造や内容を読み取る力をつけることにより、目的や用途に応じて必要な漢籍をすぐに検索できるようになる。											
【授業計画と内容】											
漢籍の目録法、書誌情報の採取について解説する。 進行の度合いによって内容や順序に変更を生じることもあり得る。											
第1回 ガイダンス											
第2回 漢籍の定義（漢籍と目録の関係）											
第3回 カード作成の目的（書誌の基本）											
第4回 書名（表題の確定）											
第5回 書名（合刻と合綴）											
第6回 書名（漢籍の同定）											
第7回 巻数（書誌の特徴）											
第8回 撰者（書籍への関与の形態）											
第9回 撰者（書籍に関与した人物の情報）											
第10回 鈔刻（複製の手法）											
第11回 鈔刻（刊行年と出版者）											
第12回 鈔刻（底本の表示）											
第13回 鈔刻（特殊な情報）											
第14回 叢書・増出・地志カードの作成											
第15回 まとめ											
フィードバックの方法については、授業時に指示する。											
【履修要件】											
特になし											
【成績評価の方法・観点及び達成度】											
レポートを主として、平常点（授業内での発言や議論への参加）を加味する。 レポートの作成に当たっては、原典を参照するなど、積極的な姿勢が明らかなものに高い評価を与える。											
----- 中国哲学史(特殊講義)(2)へ続く -----											

中国哲学史(特殊講義)(2)

[教科書]

プリントを配布する。

[参考書等]

(参考書)

清水茂 『中国目録学』 (筑摩書房) ISBN:4480836055

井波陵一 『知の座標 中国目録学』 (白帝社) ISBN:9784891746346

京都大学人文科学研究所附属漢字情報研究センター編集 『漢籍目録カードのとりかた』 (朋友書店) ISBN:9784892811067

[授業外学習(予習・復習)等]

授業中に紹介された各種の文献を自主的に読むことが望ましい。

(その他(オフィスアワー等))

授業中、分からない点については積極的な質問を期待する。

担当教員の研究室へ来る際には事前にメールで連絡した上で訪問されたい。

メールアドレスは初回の講義で指示する。

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。